

高松市美術館コレクション展 **2** (後期)

とびだせ! いきものずかん

讃岐漆芸と現代アート

2015年 7月18日[土]~8月9日[日] 休館日=月曜日

(ただし7月20日(月・祝)開館、翌7月21日(火)休館)

高松市美術館改修中
「おでかけ」
コレクション展
第3弾!



安藤正子〈竜の背中〉2007年

会場：高松市歴史資料館

〒760-0014 香川県高松市昭和町1-2-20 サンクリスタル高松4階企画展示室
TEL:087-861-4520 FAX:087-837-9114

開館時間=9:00~17:00 入館は閉館30分前まで

入場料=一般200円(160円) 大学生150円(120円) 65歳以上・高校生以下無料

()内は団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

主催・お問合せ◆高松市美術館 TEL087-823-1711 FAX087-851-7250

The Takamatsu City Museum of Art Collection **2**

Jump out! Pictorial Guide to Living Things:
Sanuki Lacquerware and Contemporary Art



土屋仁広〈麒麟/Qilin〉2014年

高松市美術館コレクション展 2 (前期)

ひとのかたち

ゼロ年代以降の現代アートを中心に

「おでかけ」コレクション展第2弾となるこの展覧会では、「身体」をテーマにおもに2000年以降に制作された現代アート作品約25点をご紹介します。古来よりもっともポピュラーな美術のテーマとしてアーティストを魅了してきた「身体」は、現代においてどのように表現されているのでしょうか？喜怒哀楽豊かな少女たちを描く奈良美智。不気味であり愛らしくもある胎児のような人物を描く加藤泉。控えめで繊細な表現により身体の気配を感じさせる内藤礼。社会との関わりからプロジェクトを立ち上げ作品を生み出すヤノベケンジ。無数の顔やうろこのような形の集積により風景のような画面を描くできやよい。気鋭の現代アーティストたちが繰り広げる身体をめぐる多彩な表現をお楽しみください。

高松市美術館改修中
「おでかけ」
コレクション展
第2弾!

2016年、新しい

市中心部に開館してから四半世紀、これまで以上に人々から愛される模範的な改修工事を実施しています。市美術館にご期待ください!

4つの「おでかけ」コ

改修工事を行なう2016年度、高松市歴史資料館に「おでかけ」展を開催します。関連イベントとしてギャラリーニャー太 香川県文化会館での高松市展 5月20日(水)~5月31日(日) 8月2日(日)~8月16日(日)



できやよい《カッペリ》2003年 ©Yoyoi DERE courtesy of YAMAMOTO GENDAI

金魚ばちみたいなヘルメット、デジタル数字の機械がついたスーツ…宇宙服？ それとも潜水服？



ヤノベケンジ《ミニ・アトムスーツ》2003-13年 ©Kenji YANOBE courtesy of YAMAMOTO GENDAI



西野達《Life's Little Worries in Berlin》2007年

うわー、よくみると細かいものがいっぱい！ ぜび展覧会場でたしかめて！



じつは、ある方法をつかってこのフシギな写真を撮影したのじゃ。こたえは展覧会場でおしえるところ！



関連イベント

●できやよいワークショップ「うちわに絵を描こう！」

6月13日(土) 13:30~16:30 / サンクリスタル高松3階第1集会室 / 未就学児~大人先着15人 (未就学児は保護者同伴) / 受講料500円 (材料費200円)

カラフルでラブリーな絵画を世界に発信し続けるできやよいさん(本展出品作家)が高松にやってくる! できさんといっしょに「うちわペインティング」を楽しもう!

※5月15日8:30より電話(高松市美術館087-823-1711)でお申し込みください。

●当館学芸員によるギャラリートーク

日時: 6月6日(土) 14:00~

場所: サンクリスタル高松4階企画展示室 (観覧券必要)

●美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク

日時: 会期中の日曜日10:30~

場所: サンクリスタル高松4階企画展示室(観覧券必要)



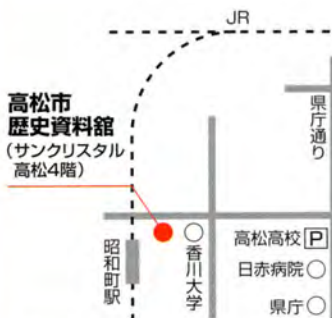
ニャー太

展覧会場ではムツシュ・ハカセについておしゃべりできるような作品と出逢いたのしみ

ア

ぜひご利用下さい。

発行日から1年間何度でも楽しめる
**高松市美術館
年間パスポート**
パスポート3000円(65歳以上1500円)



高松市歴史資料館/交通のご案内
JR 四国 - JR昭和町駅下車 徒歩3分
バス路線 - ことでんバス「下笠居線・昭和町経」
市民病院ループバス「市図書館前」



高松市美術館へ。

が経過した今、高松市美術館は
芸術文化の拠点をめざし、大規
模の16年、新しく生まれかわる高松

コレクション展を開催!

市美術館は香川県文化会館と
連携し、4つのコレクション展を開催し
ワークショップも開催します。

美術館コレクション展
「戦後日本の版画」
「トリックと反復」

よくと
きひん
作品に
するよ。
えるか、

ペンジュール!!
のことならなんでも
きいてくれ!

ムッシュ・ハカセ

お得に楽しもう!

高松市美術館
サポートショップ

美術館周辺のサポートショップへ特別
展の半券を持っていくと、お得な特典が
受けられます。*特別展会期中のみ



「昭和田・市図書館前」下車 徒歩1分

高松市美術館コレクション展 2 (後期)

とびだせ! いきものずかん 讃岐漆芸と現代アート

「おでかけ」コレクション展第3弾となるこの展覧会では、「いきもの」をテーマに、讃岐漆芸と現代アート作品あわせて約50点をご紹介します。江戸時代末に活躍した讃岐漆芸の祖・玉楮象谷による「貝」の文様をあしらった《狭貴彫堆黒 松ヶ浦香合》(高松市指定文化財)。斬新な発想と手法で讃岐漆芸を新しく切り拓いてきた磯井正美による「蝶」をあしらった《菫醬 むらさき箱》。安藤正子による鹿の毛や葉っぱ一つ一つまで細密に描いた絵画。桂ゆきによる紙のカラーズで象の肌の質感を表現したユーモラスな絵画。動物を木彫で作りつける三沢厚彦による愛らしくも凛とした存在感を感じさせる犬の彫刻。夏休み、いきものたちに会いに、海へ、山へ、そして高松市歴史資料館へ、ぜひお越しください!

高松市美術館改修中
「おでかけ」
コレクション展
第3弾!



磯井正美《菫醬 むらさき箱》1990年



桂ゆき《鼻》1967年

ちょうちょをよくみると、
ちいさな点がいっぱい!
どうやって描いたのかな?



三沢厚彦《Dog 2004-02》2004年

紙をはりつけてゾウの
ごつごつした皮膚のかんじが
表現されておるぞ。
トレビアーン!



木を彫ってつくった
ワンちゃん。
彫ったあとがそのまま
残っているのがいいね!



関連イベント

●稲崎栄利子ワークショップ「やきものでいきものオブジェをつくろう!」
7月25日(土) 9:30~12:30 / サンクリスタル高松3階第1集会室 / 未就学児
~大人15人(未就学児は保護者同伴) / 受講料500円(材料費1,000円)
内容:高松在住の陶芸家・稲崎栄利子さんを講師に迎え、小さな土のパーツを組み
合わせ、生き物のオブジェを制作します。

●yummydance (ヤミーダンス) ワークショップ

「みんなでつくろう!いきもの体操」
7月26日(日) 14:00~15:30 / サンクリスタル高松3階第1集会室 / 未就
学児~大人15人(未就学児は保護者同伴) / 受講料500円
内容:愛媛県松山市を拠点に活動するコンテンポラリーダンスグルー
プ「yummydance (ヤミーダンス)」のみなさんを講師に迎え、展示中の作品
から得たインスピレーションをもとにオリジナルの体操をつくって楽しみます。

※いずれも7月1日8:30より電話(高松市美術館087-823-1711)でお申し込みください。

●当館学芸員によるギャラリートーク
日時:7月18日(土) 14:00~
場所:サンクリスタル高松4階企画展示室
(観覧券必要)

●美術館ボランティアcivi(シヴィ)による
ギャラリートーク
日時:会期中の日曜日・祝日10:30~
場所:サンクリスタル高松4階企画展示室(観覧券必要)



稲崎栄利子《ヒカリについてII》2012年



yummydance

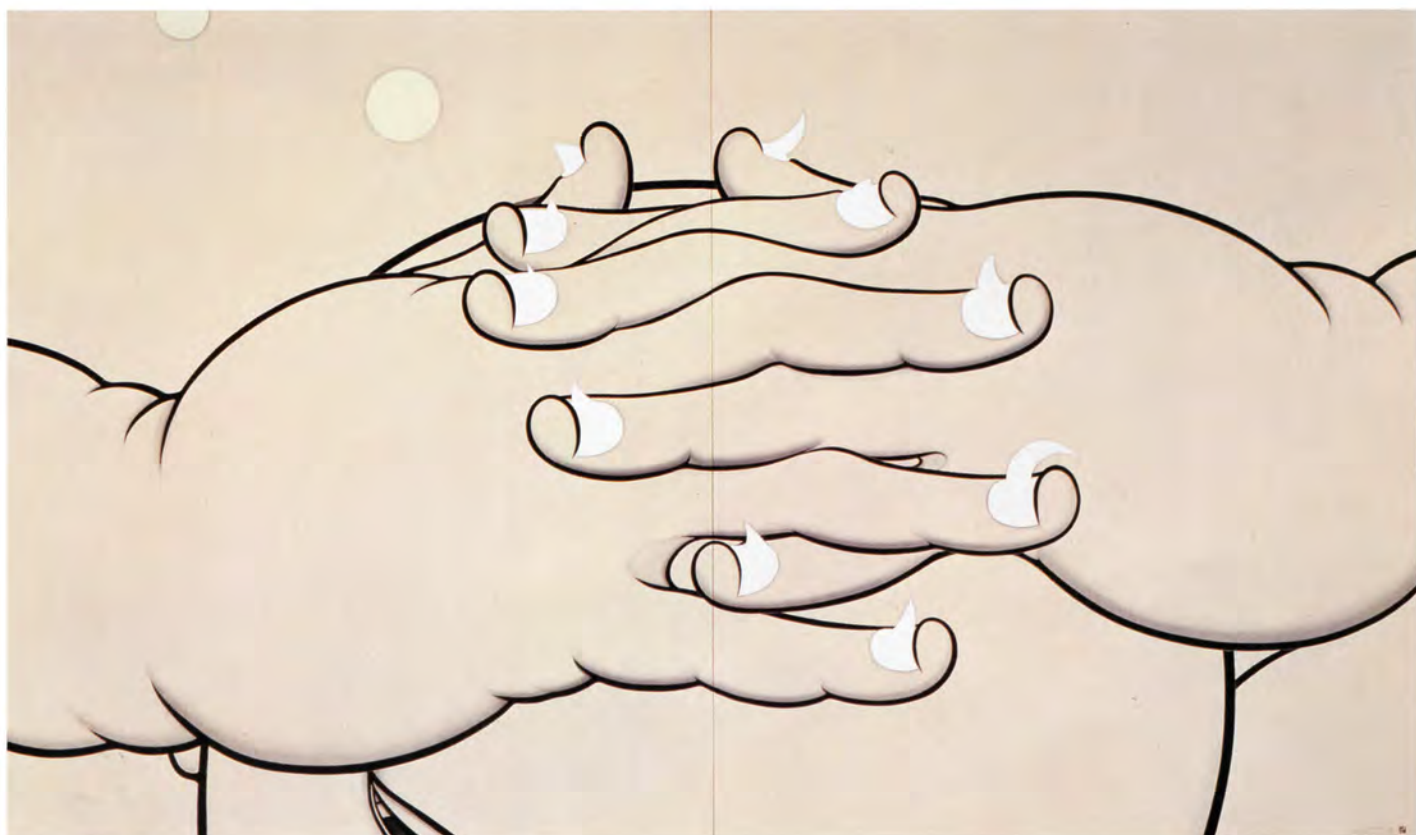
高松市美術館コレクション展 2 (前期)

ひとのかたち

ゼロ年代以降の現代アートを中心に

2015年6月6日[土]~7月12日[日] 休館日=月曜日

高松市美術館改修中
「おでかけ」
コレクション展
第2弾!



町田久美《深夜帯》2005年



加藤泉《無題》2008年

会場：高松市歴史資料館

〒760-0014 香川県高松市昭和町1-2-20サンクリスタル高松4階企画展示室
TEL:087-861-4520 FAX:087-837-9114

開館時間=9:00~17:00 入館は閉館30分前まで

入場料=一般200円(160円) 大学生150円(120円) 65歳以上・高校生以下無料

()内は団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

主催・お問合せ◆高松市美術館 TEL087-823-1711 FAX087-851-7250

The Takamatsu City Museum of Art Collection 2-1

Shape of the Human Being: Focusing on
Contemporary Art from the '00s and Beyond